

令和8年熊本地震発生 ～農業用施設の被害調査と早期復旧に向けて～

令和8年9月18日

令和8年7月28日（火）16時27分頃、熊本県熊本地方を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生し、当事業所が所在する熊本県宇城市では震度7を観測しました。

当事業所では、地震発生直後から本事業受益地内の被害状況を把握するため、現地調査を実施してまいりました。これまでの調査により、パイプラインの一部漏水や農道のクラック（舗装面に生じたひび割れ）、コンクリート柵渠やボックスカルバート（道路の下に設置される箱型の鉄筋コンクリート構造物）接続部分の段差等の被害を確認し、営農に支障をきたさないようパイプラインの復旧工事や危険箇所の緊急対応を実施しました。

また、今回の地震を受け、被災した農地や農業用排水施設の迅速な被害把握および応急復旧を支援するため、農林水産省職員で構成される「MAFF-SAT：マフサット（農林水産省サポート・アドバイス・チーム）」が出動しました。

当事業所では、今回の地震により被災した農業用排水施設の一日も早い復旧に向け、職員一同、引き続き全力で取り組んでまいります。



コンクリート柵渠の破損状況



パイプライン漏水の復旧工事



道路陥没に対する緊急対応



MAFF-SATによる被害状況調査